

報道各位

(一社) 日本船用工業会  
(一財) 次世代環境船舶開発センター

(一社) 日本船用工業会 / (一財) 次世代環境船舶開発センター共催  
第3回「GHG ゼロエミッション新燃料ワークショップ」を開催

(一社) 日本船用工業会 (略称 JSMEA) と (一財) 次世代環境船舶開発センター (Planning and Design Center for Greener Ships、略称 GSC) は、4月11日、第3回「GHG ゼロエミッション新燃料ワークショップ」を開催しました※。

開会にあたり、4月1日付で就任した三島 GSC 理事長が挨拶し、「新燃料船の実現に向けては、日本の造船業の技術力を結集し開発に取り組まなくては中国・韓国の後塵を拝することになるという強い危機感がある。日本の造船業界と船用業界との協働が不可欠」として、日本の海事産業の協働の重要性と、ワークショップを契機としたコラボレーションへの期待を述べました。

今回は、第2回に引き続きアンモニア燃料に焦点を当て、122の会社・団体から合計444名が参加し、日本海事協会より「代替燃料船ガイドラインC部(アンモニアを燃料として使用する船舶の安全要件)」、続いてIHI原動機より「GHG削減対応への取り組み」と題してアンモニア焚エンジン開発の状況を紹介、さらに伊藤忠商事より「船用アンモニア燃料の統合型プロジェクト実現に向けた取組、課題と今後の展開」と3件の講演を実施しました。

アンモニアについてのワークショップは今回までとし、次回第4回以降は、水素や合成燃料等を取り上げていくこととしています。



第3回ワークショップの様子 (左：事務局、右：三島理事長)

※ 本ワークショップは、船舶のゼロエミッション化及び新燃料の船上利用に関する課題についての造・舶両業界における理解増進、並びに新燃料対応の補機、管系統、計装など様々な船用機器・システムの技術開発の促進を図ることを目的としています。

<問合せ先>

一般社団法人 日本船用工業会

〒105-0001

東京都港区虎ノ門1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル5F

TEL : 03-3502-2041

Email : mitamura@jsmea.or.jp

一般財団法人 次世代環境船舶開発センター

〒102-0083

東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル7F

TEL : 03-6256-8941

Email : rep@pdcgs.or.jp